平成30年度エゾシカ捕獲統計入力集計等委託業務処理要領

平成30年度エゾシカ捕獲統計入力集計等委託業務の処理については、委託契約書、特記仕様書のほか、この業務処理要領の定めによる。

1 委託業務名

平成30年度エゾシカ捕獲統計入力集計等委託業務

2 業務の目的

エゾシカの定期制名保護管理を進める上で必要な科学的な基礎資料を得るための調査の一環として、 エゾシカの生息数、分布及びそれらの動向を推定等するための基礎データを作成する。

3 業務内容

(1) エゾシカ捕獲情報等の入力等

平成 29 年度「捕獲報告 (エゾシカ用)」に記入されているエゾシカ捕獲情報等を特記仕様書に従って入力し、エゾシカの捕獲実態を解析するための基礎資料となる電子データを作成すること。 データの入力にあたっては、必ず入力オペレーター以外の者がエゾシカ捕獲情報等について正し く入力されているかチェックすること。

(2) エラー箇所等の修正作業

受託者は(2)による入力データを委託者へ提出し、委託者は提出されたデータを基にエラー箇 所等の確認作業を行う。

確認作業終了後、委託者は受託者に対して、入力データの修正依頼を行うので、受託者は依頼内容に従って、(2)による入力データの修正を行うこと。

(3) 平成 29 年度「捕獲報告 (エゾシカ用)」の PDF 化

(2) によるエラー箇所を修正したものを反映させるため、平成29年度「捕獲報告(エゾシカ用)」に朱書きした上、特記仕様書に従ってPDF化すること。

4 業務処理計画書

受託者は、当該業務を適正に執行するために、3に定めた業務ごとの作業内容や工程等について詳細な業務処理計画を作成し、提出するものとする。

5 業務処理にあたっての留意事項

業務の処理にあたり、業務着手時及び終了時において、業務担当員と打合せを実施すること。 また、本要領及び特記仕様書に明記されていない事項や業務処理に疑義等が発生した場合には速や かに業務担当員と協議し、適切に遂行するものとする。

6 成果品及び数量

成果品及び提出部数(数量)は次のとおりとする。

- (1) 報告書(2の(2) によるデータを出力したもの) 1部
- (2) 電子媒体(2の(1)及び(2)による入力データを CD-R 又は DVD-R に収納したもの) 2部
- (3) その他業務担当員の指示によるもの

7 実績報告書及び成果品

受託者は、本業務を完了したときは、速やかに、実績報告書及び成果品を提出するものとする。

8 成果品の取扱い

本業務の報告書等に係る一切の権利は、北海道に帰属するものとし、その許可なく他者に公開してはならない。

9 機密情報及び個人情報

受託者は、機密情報及び個人情報を善良なる管理者の注意義務をもって管理する。

10 要領変更

受託者は、やむを得ない事情により本要領の変更を必要とする場合には、あらかじめ北海道と協議の上、承認を得ること。

11 記載外事項

本要領に記載されていない事項については、北海道の指示に従うこと。

12 その他

- (1) 本業務に必要な資料は委託者から受託者に貸与する。
- (2) 本業務の作業にあたり、環境構築等に要する費用は受託者の負担とする。
- (3) 本要領の記載内容に疑義が生じた場合については、北海道と協議すること。

平成30年度エゾシカ捕獲統計入力集計等委託業務 特記仕様書

1 エゾシカ捕獲情報等の入力等 平成29年度「捕獲報告(エゾシカ用)」(参考1)の記載内容を様式1へ入力すること。

捕獲報告(:	エゾシカ用)	入力におけるルール					
登録	区分	漢字網猟、わな猟、銃猟					
処理拡		漢字 空知、石狩、・・・オホーツク、本庁					
狩猟	者ID	数字(半角):13桁の数字					
居住地	都道府県名 市町村名	漢字					
氏名	漢字 かな	漢字 ひらがな					
出猟月日	月日	数字(半角) 数字(半角)					
出猟した地域	振興局名 市町村名 メッシュ番号 道有林 国有林の別	漢字:空知、石狩、・・・オホーツク、本庁 漢字 カタカナ(半角)・数字(半角) 数字(半角) 道有林:1 国有林:2					
捕獲数(オ	ス・メス別)	数字(半角)					
目	と 数	数字(半角)					
	銃器・わなの別	数字(半角) 銃器:1 わな:2					
使用猟具	種類	数字(半角) ライフル:1 散弾:2 くくり:3 箱:4 囲い:5					
ヒグマ関連項目	痕跡等の発見 フン発見個数	数字(半角) 有:1 数字(半角)					

2 平成29年度「捕獲報告(エゾシカ用)」のPDF化

道内及び道外の狩猟者の登録を受けた者から提出のあった平成29年度「捕獲報告(エゾシカ用)」をPDF化すること。

なお、PDF化したデータの名前は、「(総合)振興局名+狩猟者登録の種別+狩猟登録者名」とし、(総合)振興局ごとにフォルダを作成し整理すること。

狩猟登録者	PDF化する内容について					
出猟実績があった登録者	狩猟報告の表紙+出猟内容					
出猟実績がない登録者	狩猟報告の表紙のみ					

3 入力にあたっての留意事項

- (1)入力作業は、Microsoft Excelにより行うこと。
- (2)「捕獲数」、「目撃数」及び「フン発見個数」については、「0」の場合は入力は要しない。
- (3)「道有林・国有林の別」について、記載のない場合は入力を要しない。
- (4)「捕獲数」、「目撃数」、及び「ヒグマ関連項目」の記載がなく、「出猟した月日」と「出猟した」地域のみ記載された行は、入力すること。
- (5)不備のある帳票についての対応は、別紙「不備のある狩猟報告のデータ入力について」に従うこと。
- (6)その他、入力方法に疑義が生じた場合については、業務担当者と協議の上、決定すること。

4 エラー箇所等の修正作業

受託者は1による入力データを委託者へ提出し、委託者は提出されたデータを基にエラー箇所等の確認作業を行う。

捕獲報告(エゾシカ用)

平成 年度

今猟期中、エゾシカ猟に出かけた方は、この表に記入してください。

狩猟者ID									氏名	居住市町村名
※このページをコピーして使用する場合は、この欄に記入してください。										

tli X₩	出猟	した地域	捕獲 場所	捕獲数	(性別)	目撃数			ブマ 項目
出猟 月日	市町村名	メッシュ番号	道有林 国有林 の別	オス	メス	(捕獲数 を含む)	使用猟具	痕跡 等の 発見	フン 発見 個数
/			道有林				銃器 (ライフル ・ 散 弾)	有	
,			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
/			道有林				銃器(ライフル ・ 散 弾)	有	
			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
. /	ŀ		道有林				銃器(ライフル・散弾)	有	
			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
/			道有林				銃器 (ライフル・散弾)	有	
			国有林			ļ	わな(くくり・箱・囲い)	無	
/			道有林				銃器(ライフル・散弾)	有	
			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
/			道有林				銃器(ライフル ・ 散 弾)	有	
			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
/			道有林			· ·	一銃器(ライフル・散弾)	有無	
			道有林			 	わな (くくり - 箱 - 囲い) 銃器 (ライフル ・ 散 弾)	有	
/	ľ		国有林					無	
			道有林			-	銃器(ライフル・散弾)	有	
/			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
			道有林				統器 (ライフル・散弾)	有	
/ .			国有林			<u> </u>	わな(くくり・箱・囲い)	無	
<u> </u>			道有林				銃器 (ライフル ・ 散 弾)	有	
/			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
			道有林				銃器 (ライフル ・ 散 弾)	有	
/			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
,			道有林				銃器 (ライフル ・ 散 弾)	有	
/			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
,			道有林				銃器(ライフル ・ 散 弾)	有	
/			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
/			道有林				銃器(ライフル・散弾)	有	
			因有林				わな(くくり・箱・用い)	無	
/			道有林				統器(ライフル・散弾)	有	
<u> </u>			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	
/			道有林				銃器(ライフル・散弾)	有	
			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	<u> </u>
/			道有林				銃器 (ライフル ・ 散 弾)	有	
			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	<u> </u>
/ /			道有林			· ·	銃器(ライフル ・ 散 弾)	有	1
			国有林				わな(くくり・箱・囲い)	無	<u> </u>
/			道有林				銃器(ライフル・散弾)	有	
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		8 to 11 to the	国有林	<u> </u>	L	L	わな(くくり・箱・囲い)	無	

※次のページにも記入欄があります。

hn T⊞	E4 95	hn T⊞	ᄷᄱ		+ 11h	rr.	名	ш хж		1	山Ж	+_+h+= !		+±x	/ 在 米h	口事公平	 	IXII E	レガラ	レガラ
処理 年度	登録 区分	処理 振興局	狩猟者	居(都道府県	土地 古町##	漢字	もかた	月	月日日	振聞 巳	古州し	た地域	道·国有林	#17	隻数 メス	日学剱	使用 銃器・わなの別	猟具 種類	ヒグマ 痕跡	ヒグマ フン個数
2017	<u> </u>	派兴问	טו	御坦州乐	በ በ ነ ነ ነ ነ ነ	决士	ነነላ	Я	Н	派兴心	በነ መነ ጥነ	<u> </u>	但"因何你	1/		(無後奴占化)	別し合か・イン・よくノカリ	性規	投助	ノノ旧奴
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				<u> </u>
2017																1				
2017 2017																<u> </u>				-
2017													1			1	1			1
2017																1				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																1				<u> </u>
2017				ļ									ļ			1	ļ			
2017 2017				 									 			1	-			
2017													1			1	1			
2017																+				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																1				_
2017 2017																	1			
2017																1				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				<u> </u>
2017				ļ									ļ			1	ļ			
2017																1				
2017 2017				<u> </u>									<u> </u>			-	-			
2017																				
2017																<u> </u>	 			
2017																1				
2017																	†			
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																				
2017																	ļ			
2017															<u> </u>		ļ			
2017									l			l				1		l		<u> </u>

不備のある狩猟報告のデータ入力について

「狩猟報告」の記載内容に不備がある場合については、次のとおり取り扱うものとする。 なお、以下に掲げるもの以外の不備については、個別に業務担当員と協議の上、処理方法を決定すること。

特定項目に不備がある場合

符疋		備がある場 市町村名		捕獲数	目撃数	入力方法等
1	有	有	有	有	無無	捕獲数と同じ数値を目撃数に入力する。
2	有	有	有	無	有	正常な報告(目撃したが、捕獲できなかった場合)なので、そのまま入力する。
3	有	有	無	有	有	メッシュ番号を「*01」で入力する。ただし、複数行の記載で2行目以降を省略していると思われるものは、先頭行と同じメッシュ番号を入力する。
4	有	無	有	有	有	メッシュ番号に含まれる市町村名を入力する。含まれる市町村が複数ある場合には、狩猟期間内であり、かつ、メッシュに占める面積が最も大きい市町村名を入力する。ただし、複数行の記載で2行目以降を省略していると思われるものは、先頭行と同じメッシュ番号を入力する。
5	無	有	有	有	有	目付を「*」で入力する。
6	有	無	無	有	有	市町村名及びメッシュ番号を「*01」で入力する。
7	有	無	無	無	有	市町村名及びメッシュ番号を「*01」で入力する。
8	<u>有</u> 有	有無	有無	無無	無	正常な報告(出猟したが、捕獲・目撃がなかった場合)なので、そのまま入力する。 市町村名及びメッシュ番号を「*01」で入力する。
10		無無	無無	無無	有無	市町村名及びメッシュ番号を「*01」で入力する。
10	П	7117	7111	7111	7111	ア「10~20」「10~1「~20」等の範囲で記載されている。
						→下限及び上限が記載されている場合は、上限値で入力する。
						→下限又は上限の記載しかない場合は、記載された数値で入力する。
						イ「たくさん」「多数」等の文字で記載されている。
11	有	有	有	有	誤	→捕獲数を入力する。
						ウ「数十頭」等の記載
						→記載された内容から読み取れる最小の数で入力する。「数十頭」であれば「20」
						エ 目撃数が捕獲数よりも少ない。
						→捕獲数の値を目撃数に入力する。
						→下限及び上限が記載されている場合は、上限値で入力する。
						→下限又は上限の記載しかない場合は、記載された数値で入力する。
12	有	有	有	無	誤	イ「たくさん」「多数」「数十頭」等の文字で記載されている。
						→記載された内容から読み取れる最小の数で入力する。 「たくさん」「名巻」できょうば「2」、「巻」できょうば「20」
						「たくさん」「多数」であれば「2」、「数十頭」であれば「20」 ア 捕獲制限を超えた捕獲(12月1日~3月31日にオス2頭以上を捕獲している)
						→そのまま入力する。
13	有	有	有	誤	有	イ 数字以外の記載
						→「○」「レ点」等の捕獲ありと思われる記載は「1」を入力する。
						→「なし」「×」「失中」「半矢」等の捕獲なしと思われる記載は「0」を入力する。 メッシュ番号が存在しない場合
1.4	_	+	÷¤	+	+	→メッシュを確認し、カタカナ違いや番号違いなどで正しいメッシュ番号を類推できる場合
14	有	有	誤	有	有	には、「狩猟報告」のメッシュ番号を赤字で修正の上、修正したメッシュ番号で入力する。
						類推不可能な場合には、メッシュ番号の記載がないものとして【3】と同様に扱う。
						市町村名とメッシュ番号が矛盾する場合 →メッシュを確認し、カタカナ違いや番号違いなどで正しいメッシュ番号を類推できる場合
15	有	誤	誤	有	有	ー プグンユを確認し、ガグガケ 建い や番 5 建い など C 正しい ググンユ番 5 を 損揺 くさる 場 には、「狩猟報告」のメッシュ番号を赤字で修正の上、修正したメッシュ番号で入力する。
						類推不可能な場合には、メッシュ番号を優先して【4】と同様に扱う。
						ア 日付が狩猟期間外である。
						→そのまま入力する。
						イ 存在しない日付(11月31日等) →直近の日付で入力する。
						→ 直近の百分で入力する。直近前日又は後日で記載のない日付がある場合には、その日付で入力する。
						直近前日大は後日ともに記載のない場合には、前日で入力する。ただし、その日付が
						狩猟期間外である場合には、狩猟期間内の目付を優先して入力する。
			_		_	ウ 月しか記載されていない。
16	誤	有	有	有	有	→捕獲数及び目撃数が1~数頭の場合には、その月の末日に出猟したものとして扱う。
						捕獲数及び目撃数が数十頭で一月分をまとめて記載していると思われるものについては、その月に含まれる狩猟期間に毎日出猟したものとして扱い、捕獲数及び目撃数
1						には、その月に含まれる対無期间に毎日面無したものとして扱い、捕獲数及い日擎数は日数で按分して入力する。
						エ「1~3月 等の記載
						→捕獲数及び目撃数が1~数頭の場合には、各月の末日に出猟したものとして扱い、
						捕獲数及び目撃数は月数で按分して入力する。
						捕獲数及び目撃数が数十頭の場合には、その期間に含まれる狩猟期間に毎日出猟したように、大統治及び日撃数が数十頭の場合には、その期間に含まれる狩猟期間に毎日出猟した。
						たものとして扱い、捕獲数及び目撃数は日数で按分して入力する。

※ 有…記入あり 無…記入なし 誤…記入誤り(正規の記載方法にない記載、矛盾するデータ、存在しないメッシュ番号等)

その他の不備

Ť	不備の内容	入力方法等
1	7 狩猟者IDの記載がない。	記入を要しない。
18		複数行に分けて入力する。捕獲数及び目撃数は行数で按分して入力する。
19	されている。	捕獲数及び目撃数は行数で按分して入力する。
20	o [使用銃器]に「ライフル銃」「散弾銃」の両方が○で 囲まれている。	ライフル銃として扱う。
2	複数の登録区分(網猟、わな猟、第一種銃猟、第二 1 種銃猟)に係る報告を一枚の狩猟報告に記載して いる。	網やわなによる捕獲であることが明示されている場合を除き、銃器による捕獲として扱う。